

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成27年10月7日

文部科学大臣殿

明治大学長

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	明治大学	②所在地:	東京都千代田区神田駿河台1-1				
③課程名:	「女性のためのスマートキャリアプログラム」 (昼間コース)	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	平成27年4月1日		
⑥責任者:	明治大学社会連携機構長 藤江 昌嗣	⑦定員:	40名	⑧期間:	6ヶ月		
⑨申請する課程の目的・概要:	主として結婚、出産、育児等をきっかけとして離職して家庭に入った女性が、仕事復帰をして将来的に管理業務担当やマネジメント層として活躍し得る人材(能力)を養成することを目的とする。マーケティング、金融・財務、ビジネススキルをはじめとするビジネス全般にわたる領域について、本学教授・女性経営者等による講義と実践の両面における指導を内容としたカリキュラムを提供する。						
⑩4テーマへの該当の有無	女性活躍	⑪履修資格:	①大学または短期大学を卒業し、就業経験のある女性 ②就業経験のある女性で、個別の入学資格審査により、大学及び短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、満22歳以上の者				
⑫対象とする職業の種類:	経営企画・管理、マーケティング、販促企画、営業、財務、事業創造						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 経営管理に関する知識、市場ニーズとビジネスチャンス創出に関する知識、 金融・財務に関する知識、英文実務に関する知識、傾聴技術、指導技術		(得られる能力)マネジメント能力、マーケティング企画力、 プレゼンテーション能力、論理的思考力、ビジネスコミュニケーション能力				
⑭教育課程:	マーケティング・コミュニケーション<科目>や金融・財務リテラシー<科目>等によりビジネスの基本知識を修得させる。さらに本プログラムの特徴としてマーケティング実践プロジェクトゼミナール(24時間)<科目>において、商品企画や事業創造など、実際の企業の課題解決にチームで取り組み、履修者自身が策定した企画案を当該企業の経営陣もしくは役職者に向けてプレゼンテーションを行う実践的なゼミナール形式での授業を展開することにより、現在の市場ニーズ、企業ニーズに関する知識や傾聴、プレゼンテーション技術を修得させる。その過程において、特に履修者同士のグループ討議、講師や経営者との双方向、多方向的な討議を通して、多様なビジネスコミュニケーション能力を身に付けさせる。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	必修科目72時間、選択科目48時間以上の合計120時間以上の授業科目の履修及び修了認定						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書						
⑰総授業時数:	昼間:180	時間	⑱要件該当授業時数:	昼間:168	該当要件 1, 2, 3	⑲要件該当授業時数 / 総授業時数:	93%
⑳成績評価の方法:	授業中の課題への取り組み及び課題レポート内容を総合的に審査し、成績評価をする						
㉑自己点検・評価の方法:	本学の社会人向け講座全般の企画・運営に関する意思決定機関である「リバティアカデミー運営委員会」において、プログラムの成果等を検証し、その報告に基づき、全学的組織である社会連携機構の「自己点検・評価委員会」において点検・評価をする。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	各自の履修成果に関する小論文及びプログラム総合評価アンケート、並びに当プログラム修了者がどのように就職先企業等の業務で活躍しているかに関する追跡調査を適宜行うことにより、修了者のプログラム成果の業務内容への反映状況等を把握し、「履修証明プログラム専門部会」の下に設置する当教育課程内容を検討する「ビジネスユニット」において点検・評価をし、その効果についてを検証作業を行う。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 当教育課程担当教員が、それぞれ平生から関わる社会人向けビジネス講座及び企業と連携する授業、セミナーを通じた意見交換に加え、ビジネスパーソンとの懇談会、企業人事・研修担当者との意見交換会並びにグループヒアリング等により、当教育課程の目標に資する企業で必要とされる人材についての情報を継続的に収集し、その情報を「ビジネスユニット」に集約する。「ビジネスユニット」には、集約した情報を活用すべく、協力企業から経営管理、人材育成、マーケティング、採用等に携わる外部委員として参画していただき、企業の現場及び実務に必要なビジネススキル等についてカリキュラム編成に資する意見を取り入れる。 (自己点検・評価) 各自の履修成果に関する小論文及びプログラム総合評価アンケート並びに就職状況等に基づき、企業に所属し経営管理、人材育成、マーケティング、採用等に携わる外部委員が参画する当教育課程内容を検討する「ビジネスユニット」において、教育効果を点検・評価し、「履修証明プログラム専門部会」に付議する。						
㉔社会人の受講しやすい工夫:	仕事復帰を目指す専業主婦等を対象に、保育園・幼稚園・小中学校等へ子どもが通っている間の時間帯で学べるカリキュラムとしている。						
㉕ホームページ:	(URL) https://academy.meiji.jp/smartcareer/index.html						

事務担当者名:	望月利昭	所属部署:	学術・社会連携部 社会連携事務室		
連絡先:	(電話番号) 03-3296-4412 (E-mail) mocchi@shikon.meiji.ac.jp				

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。